

## 知っていますか？ 若松のこんなところ

若戸大橋のたもととは、かつて日本一の石炭積出港としてにぎわいました。現在、その付近は若松南海岸通りと名付けられ、国の登録有形文化財に指定されている旧古河鋳業若松ビルや上野海運ビルなどがある、レトロな街並みが広がっています。のんびりと海と街並みを見ながらの散策がおすすめです。かつば伝説で知られる高塔山からは若戸大橋、響灘などを一望できます。

また、市内最大の都市公園・グリーンパークでは、サイクリングや季節ごとの花の観賞

を楽しむことができます。家族や友人とのお出掛けに最適です。

日本海に面する若松北海岸は、脇田海水浴場や千畳敷、岩屋海水浴場などが有名ですが、遠見ヶ鼻の妙見埼灯台から眺める海や夕日は一見の価値があります。その近くには縁結び・夫婦円満の願いをかなえるという小さな会社の「御寄神社」があり、パワースポットとしてひそかな人気があります。

## 知っていますか？ 若松のこんな食べ物

若松は、響灘でとれる海の幸が豊富で、粘りが強く栄養価が高い「岩屋あかもく」や他の地域とは違い新芽のうちに採取する「めひじき」などが特に有名です。山の幸では、水分を極限まで控えて栽培され、春に収穫される「若松水切りトマト」や、これからの季節に海からの潮風を受けてぎゅっとうまみが濃縮された「若松潮風®キャベツ」など、若松ならではのブランド野菜が数多くあります。

## 若松に行ったら 買ってみよう

若松の特色や資源を生かした商品を発掘するため、平成19年からおよそ5年ごとに「若松のお土産コンテスト」が開催されています。3回目となる今年3月には、金賞をかつば伝説をもとに考案された「若松かつば最中サブレ」が、銀賞を響灘沖でとれた天然真鯛を使用した「若松鯛みそ」がそれぞれ受賞しました。また、銅賞を若松温州みかんを余すことなく全て使用した「若松みかんのおくりもの」と岩屋あかもくを使用した「あかもくフリーズドライみそ汁・スープ」が受賞しています。

全て地元のお店で販売されているので、ぜひ一度食べてみてください。

誰もが楽しめる場所や豊かな自然に触れられて、食の宝庫でもある若松区。若戸大橋と若戸トンネルの無料化を機に、その魅力を感じに出掛けてみましょう。



## 若松のお土産 コンテスト

金賞

若松かつば最中サブレ  
クラシック・ノン 1982

銀賞

若松鯛みそ  
料亭 金鍋

銅賞

銅賞

あかもくフリーズドライみそ汁・スープ  
ひびき灘漁業協同組合岩屋支所

若松みかんのおくりもの  
みつばや酒店

## 若松の今について インタビュー



ワカマツグラフィートナース  
理事 小山洋明さん



▲リノベーション事例（集会所兼カフェ&バー）

私は、平成24年の北九州市でのB-1グランプリ開催をきっかけに、昔から子どもたちのおやつとして親しまれてきた「べったん焼き」を若松のご当地グルメとして育てる取り組みを始めました。今では7店舗で食べられる人気のおやつです。メリケン粉の生地に野菜をのせて3回べったんと叩いて作ることからその名がきているんですよ。

近年、一部の商店街がシャッター街になっているのを目の当たりにし、イベントの応援だけでなく、長期的なまちづくりをしたいという思いから、リノベーション（空き家・遊休不動産の改修に取り組み始めました。これまでにカフェやバーだけでなく、ゲストハウスなどら軒をリノベーションし、現在は地域の交流拠点として活用されています。

今は、独り暮らしの人の食事の支援ができるような定食屋を作りたいと思っています。若者も高齢者も住みやすいまちづくりをしていきたいですね。若松区は、地域全体でまちを盛り上げようとしています。街歩きを楽しんで地元のお店で地元のおいしいものを食べながら、自分だけの「若松の魅力」を見つけてほしいと思います。ぜひ遊びに来てくださ

いね。



▲べったん焼き

## 若戸大橋・若戸トンネルの 未使用回数券の払い戻し

回数券の利用・販売終了日 11月30日(金)

払い戻し場所 若戸大橋料金事務所(11月30日まで)と

若戸トンネル事務所(12月3日(月)から)

払い戻し対象 平成2年度以降に発行された回数券

未使用の回数券の払い戻し 来年6月28日(金)まで

払い戻し方法 口座振込か現金払い(金額などの制限あり)

必要書類など詳細は北九州市道路公社 ☎881・2183へ。